

守谷市教育委員会定例会会議録 平成28年1月

1. 日 時 平成28年1月26日(火) 午前9時30分
2. 場 所 守谷市役所議会棟第3委員会室
3. 出席委員 教育長職務代理者 高山 博
教育委員 鮎川 清勝
教育委員 山本 キヨ
教育委員 前山 文栄
4. 欠席委員 教 育 長 後藤 光良
5. 説明のための出席者
教育部長 豊谷 如秀
教育部次長兼学校教育課長 山崎 浩行
生涯学習課長 江幡 徳照
指導室長 奈幡 正
中央図書館長 飯塚 哲夫
学校給食センター所長 高橋 均
6. 傍 聴 人 な し
7. 会議に付した事項
 - (1) 議決事項
議案第 1 号 「守谷市青少年相談員設置規則の一部を改正する規則について」
 - (2) 報告事項
報告第 1 号 「守谷市社会教育委員に関する条例の一部を改正する条例について」
報告第 2 号 「守谷市文化財保護審議会条例の一部を改正する条例について」
 - (3) その他 「小中学校の現状について」
「各課業務報告」

【１．開会宣言】	午前 9 時 30 分
教育長職務代理者	開会を宣言
【２．会議録署名委員の指名】	
教育長職務代理者	本会の会議録署名人を指名
【３．議決事項】	
教育長職務代理者	議案第 1 号「守谷市青少年相談員設置規則の一部を改正する規則について」説明を求める。
生涯学習課長	議案第 1 号「守谷市青少年相談員設置規則の一部を改正する規則について」説明する。
	本案は、青少年相談員の定数を減員し、青少年に関係する関係機関や団体と連携した総合的かつ効果的な青少年健全育成を推進するため、定数を 18 人から 10 人以内とするため規則を改正するものです。
教育長職務代理者	各委員に質疑を求める。
委 員	青少年相談員の役割、職務について伺いたい。
生涯学習課長	パトロール及び有害図書を扱う書店等への訪問指導が主な業務である。
	また、青少年に相応しくない店舗又は夜間時の出入りがないうよう協力を求める活動も行っている。
委 員	活動の頻度はどの程度か。
生涯学習課長	パトロールを毎月実施している。
委 員	青少年相談員全員で実施しているのか。
生涯学習課長	都合もあり、全員での活動には至っていない。
委 員	有害図書の自動販売機の撤去時には、青少年相談員の活動も多かったと記憶している。これらの減少に伴い減員するということか。
生涯学習課長	現在、市内には有害図書の自動販売機はない。
	定数減員は、社会教育委員定数について、外部評価員の方から定数減員の指摘があった。青少年相談員の減員もこれに伴うものである。
委 員	市全体での定数見直しの指摘だったのか。
教育部長	できる限り定数を減員し、コンパクトにすべきとの意見があった。市としても意見に沿った方針で進めている。
委 員	定数を減員することが、総合的かつ効果的な青少年健全育成の推進につながるとは考えづらい。
委 員	定数減員の意見に対し、活動拡充の考え方も必要であったのではないかと思う。

教育部長	外部評価では、具体的な定数の評価はされていない。事務局で現状に見合う定数に見直したものである。
委 員	定数減員により現行の半数となる。
	減員ではなく、青少年相談員の活動の拡充について、事務局からの働きかけが必要ではないか。
委 員	現在の職務内容から、減員しても支障がないと事務局で判断したと理解はする。
教育部長	活動に参加できない方が多くいる事実があり、減員しても、現在の活動はできると考えている。職務も年々減っており、事務局から働きかけることは難しいと考える。
委 員	コンビニ等多くの店舗が深夜営業している状況である。パトロールの強化は必要であると思う。
委 員	定数減員は、予算の問題もあるのだと思う。
委 員	青少年問題は、予算では片づけられないことだと思う。
委 員	過去に外部評価を受け、社会教育指導員が減員された。減員より業務充実を図るべきと意見したことがある。
	結果、予算の影響で減員となったが、理解せざるを得ないところもある。
委 員	減員することは理解します。ただ定数を 10 人以内とした場合、1 人でも良いということとなることとなる。これについては反対する。
教育長職務代理者	10 人以内とすると、1 人でも良いということから反対の意見があった。何人の青少年相談員を置くことで考えているのか。
教育部長	10 人を置くことで考えている。
	定数を何人と定めると、直ちに欠員補充が必要となる。このことから規則の表記方法を 10 人以内としている。
委 員	定数改正後の選任は、どうするのか。
生涯学習課長	新たに選任するのではなく、引き続きやっていただける方をお願いすることを考えている。
委 員	任期について伺いたい。
生涯学習課長	3 年になる。
教育長職務代理者	青少年相談員を 10 人置くことに努め、活動が活性化することを期待する。
委 員	人口の増加に伴い、子どもたちを増えてきている。このような中、青少年相談員の役割は重要であり、減員することに納得できるものではない。
中央図書館長	有害図書を扱う書店も減少しており、青少年相談員の活動

<p>委員 教育長職務代理者</p> <p>委員 教育長職務代理者</p>	<p>の場合は減少傾向にある。パトロール主体から相談業務を中心とした活動とする必要性を感じている。</p> <p>定数減員により、活動が停滞しないようお願いする。</p> <p>議案第 1 号「守谷市青少年相談員設置規則の一部を改正する規則について」採決する。</p> <p>賛成多数 原案のとおり可決する。</p>
<p>【4. 報告事項】</p> <p>教育長職務代理者</p> <p>生涯学習課長</p> <p>教育長職務代理者</p> <p>委員 教育部長</p> <p>委員 教育部長</p> <p>教育長職務代理者</p> <p>生涯学習課長</p>	<p>報告第 1 号「守谷市社会教育委員に関する条例の一部を改正する条例について」報告を求める。</p> <p>報告第 1 号「守谷市社会教育委員に関する条例の一部を改正する条例について」報告する。</p> <p>社会教育委員の定数を減員し、公募制を導入した効果的かつ機能的な会議の運営を行うため、定数 20 人を 15 人以内とする条例改正案を 3 月市議会定例会に上程する。</p> <p>各委員に質問を求める。</p> <p>公募による選出者の任期を伺いたい。</p> <p>3 年になる。</p> <p>公募選出者が途中で退任することがないように、任期について十分な説明をお願いする。</p> <p>任期は 3 年ということで公募しており、応募者は任期を承知している。</p> <p>報告第 2 号「守谷市文化財保護審議会条例の一部を改正する条例について」報告を求める。</p> <p>報告第 2 号「守谷市文化財保護審議会条例の一部を改正する条例について」報告する。</p> <p>文化財保護審議会委員の定数を減員し、公募制を導入した効果的かつ機能的な会議の運営を行うため、定数 10 人を 8 人以内とする条例改正案を 3 月市議会定例会に上程する。</p> <p>各委員に質問を求める。</p> <p>特になし</p>
<p>【5. その他】</p> <p>教育長職務代理者 指導室長</p>	<p>小中学校の現状について報告を求める。</p> <p>以下について報告</p> <p>○訪問・研修の実施状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第 1 回いじめ問題重大事態調査委員会 <p>○児童生徒の様子について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練の実施について

	<ul style="list-style-type: none"> ・中学生スキー宿泊学習の実施について ・学級閉鎖について <p>○一貫教育「きらめきプロジェクト」の取組について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中交流・小高交流乗り入れ授業について <p>○教職員・児童生徒の交通事故について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒交通事故者のけがの程度及び要因について 件数 小学校 16 件 中学校 5 件（1 月 26 日現在） 要因 自転車 17 件 その他 4 件 ※児童生徒の不注意 9 件 程度 打撲又は擦過傷 ・教職員の交通事故の状況 件数 8 件（1 月 26 日現在） 要因 自動車 過失 4 件 <p>○いじめの現状について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知件数と対応について（12 月末現在） 認知件数 31 件 解消 20 件 継続支援中 11 件 <p>○不登校の現状について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・12 月末現在の不登校者数の報告 件数（不登校率） 小学校 35 人（0.84%） 中学校 50 人（2.74%）
教育長職務代理者	各委員に質問を求める。
委員	適応指導教室への通所する子どもの人数を伺いたい。
指導室長	10 名弱という状況です。
委員	総合教育支援センターについて伺いたい。
教育部長	組織体制と業務内容については決定している。次回定例会で報告させていただく。
委員	総合教育支援センターは、不登校の子どもたちに対応するのか。
指導室長	不登校、特別支援の子どもたちを対象とする。また、一般の教育相談にも対応していく。 10 名の相談員を置き、不登校担当、特別支援担当また自由に動ける相談員を数人配置し、家庭、学校を訪問することを予定している。
委員	なお、適応指導教室は、そのまま存続することになる。 不登校の解消のため、更に適応指導教室を活用していくことが重要だと思います。
教育長職務代理者	各課の業務状況について報告を求める。

学校教育課長	資料に基づき以下について報告 ○インフルエンザによる学級閉鎖について ○工事の進捗状況について
生涯学習課長	資料に基づき以下について報告 ○平成 28 年守谷市成人式典実施報告について 出席者 505 名（男 267 名 女 238 名） ○第 22 回郷州公民館まつりについて ○2 月～4 月期公民館講座事業について ○第 31 回 N A H A マラソンの結果について
中央図書館長	資料に基づき以下について報告 ○図書館利用状況について 貸出冊数 647,582 冊（12 月末現在） ○指定管理者導入状況について
学校給食センター所長	資料に基づき以下について報告 ○学校給食実施状況について ○賄材料費執行状況について ○地場産野菜使用率について ○異物混入について
【6. 閉会宣言】 教育長職務代理者	午前 10 時 42 分 閉会宣言